

# IDEHA雪崩事故防止講習会

～雪崩の危険から身を守るために～  
協力 (独)防災科学技術研修所雪氷防災研究センター

日程 2017年1月27日(土)～1月28日(日) 受付AM8:30～ 解散翌PM3:30予定

会場 湯殿山スキー場周辺エリア  
第二会場及び宿泊 湯殿山スキー場ゲストハウス・サニタリーハウス

講師 小杉健二 博士 (独)防災科学技術研修所雪氷防災研究センター  
鈴木 孝 IDEHA雪崩事故防止講習会メイン講師  
石沢孝浩 日本山岳ガイド協会・東北山岳ガイド協会

## クラス2一般装備

### 滑降・登行装備

- ■ スキー・ボード・ブーツ・ストック・ワックス
- ■ シール・スノーシュー(ボード・アルペンの方)

### 服装

- ■ スキー&ボードウェア上下(出来ればゴアテックスなどが望ましい)
- ■ 皮製グローブ
- ■ 帽子(耳が隠れる物)
- □ ヘルメット
- ■ ゴーグル
- ■ サングラス
- ■ ネックウォーマー
- ■ 化繊の下着(上下)

### 一般携行品

- |                                |                     |
|--------------------------------|---------------------|
| ■ ■ ザック(30L～45L位のもの)           | ■ ■ 昼食              |
| ■ ■ 時計                         | ■ ■ 水(1リットルくらい)     |
| ■ ■ 地図(国土地理院 1/25000)こちらで準備します | ■ ■ 非常食・行動食         |
| ■ ■ コンパス                       | ■ ■ ごみ持ち帰り用袋        |
| ■ ■ 小型ナイフ                      | ■ ■ 替えのグローブ         |
| ■ ■ ヘッドランプ                     | ■ ■ 替えのゴーグル         |
| ■ ■ ホイッスル                      | ■ □ ツアー終了後の温泉道具     |
| ■ ■ 常備薬                        |                     |
| ■ ■ ライター、マッチ                   | ■ ■ 最低限必要な物         |
| ■ ■ トイレットペーパー                  | ■ □ あれば持って来て欲しい物    |
| ■ ■ 保険証のコピー                    |                     |
| ■ ■ テルモス(お湯)                   |                     |
| ■ ■ 携帯電話                       | クラス2装備              |
| ■ ■ ツェルト                       | ■ □ 雪観察セット(お持ちの方だけ) |
| ■ □ 無線機                        | ■ □ ルッチブロックコード      |
| ■ ■ 予備電池                       | ■ ■ 筆記用具            |
|                                | ■ ■                 |
| ■ ■ ビーコン(レンタルあり)               | ■ ■ 替えの下着、タオル等の洗面道具 |
| ■ ■ ゾンデ棒                       | ■ ■ 27日昼食、28日朝・昼食   |
| ■ ■ スコップ                       | ■ ■ 懇親会での飲み物        |
| ■ □ スノーソー                      |                     |

## 講習会の内容と予定(クラス2)

### タイムスケジュール(予定)

1日目 1月27日 (土)	08:30~	集合・受付 湯殿山スキー場ゲストハウス スケジュール説明 実技 積雪断面観察(プロファイリングなど) スタビリティテスト 昼食 スノーマウントの構築 各自の雪崩ビーコンのチェックと特性の理解 サークル法・直線法 ピット法 夕食 コンパニオンレスキューに関する机上講習
	08:50~09:00	
	09:00~11:00	
	11:00~12:00	
	12:00~13:00	
2日目 1月28日 (日)	13:00~17:00	懇親会
	17:00~18:00	
	18:15~20:00	
	20:00~21:00	
2日目 1月28日 (日)	08:30~12:00	レスキュー面から見た基本的携行装備の確認 雪崩リスクの軽減行動 プローブの使い方 埋没者の掘り出しと収容 強度画定(ピンポイント搜索)のビジュアル的演習 ビーコン搜索演習用の雪崩跡設定 現場で昼食(行動食を持参) 初期搜索訓練 搜索の効率アップ
	(待機時間中)	
	12:00~15:00	
	15:00~15:30	全体ディスカッション まとめ 解散

※ スケジュールは天候により変更になる場合があります。予めご了承ください。

募集人数 **20名** ※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費 **13,500円** (雪崩講習料・保険料・テキスト代**1,500円**含む・税込)  
 ※ 参加費は当日徴収致します。  
 ※ 参加料に宿泊費は含まれておりません。

参加対象 **※2016年及び2017年度のIDEHA雪崩座学講習(クラス1)を受講された方。**

※問合せ/申込み テレマーク&マウンテンガイドIDEHA 石沢孝浩  
 tele : 090-7067-0667  
 mail : ideha@khaki.plala.or.jp  
 申込みはIDEHAホームページ申込みフォームからどうぞ

第二会場及び宿泊先 **※湯殿山スキー場ゲストハウス(一泊夕食付3,000円くらい)**  
 ※寝袋持参になります。  
 ※女性専用の部屋もありますので(別棟)安心してご参加ください。

修了証 講習終了後に修了証をお渡し致します。

※ 装備・タイムスケジュール等不明な点は携帯、メールに遠慮なく連絡をお願いします。